

豊野地区住民自治協議会だより

第 51 号

平成 30 年 8 月 1 日 発行者: 豊野地区住民自治協議会

事務局(豊野支所内) TEL 217-6638 FAX 257-4776 メール: toyono@valley.ne.jp

new

ブログ: toyonojjk.naganoblog.jp/



見てみてね!

春のゴミゼロ運動

去る 5 月 27 日(日)に平成 30 年度春のごみゼロ運動が実施されました。今年も各区に分かれ、7つのコースに 390 人が参加しました。

収集されたゴミの量や種類は下記の通りです。可燃ゴミの量は昨年と比べ少なくなりましたが、不燃ゴミは残念ながら増えていました。地域をきれいにしようと努力していただいている方々がいらっしゃる反面、心ない人もいるということがとても残念に思います。

ご多用のところごみゼロ運動に参加された皆さん、大変お疲れさまでした。環境美化にご尽力くださりありがとうございました。

ゴミの種類と重さ

(平成 30 年度「春のごみゼロ運動」及び「河川清掃」実施報告書より)

可燃物	430kg	(昨年度は 450kg)
不燃物	270kg	(昨年度は 260kg)

部会活動の紹介

<人権教育部会>

「人権教育部会員及び各組人権教育推進員合同研修会に参加して」

人権教育部会員、各組人権教育推進員の合同研修会が 7 月 7 日(土) 53 名が参加して開催されました。当日は、講師に長野市人権・男女共同参画課 指導主事の木内昇氏による、一人ひとり

りが大切にされる社会を願ってを主題に『東日本大震災と人権問題』で実際にあった障害者・高齢者・外国人・女性等にたいする人権問題の説明を聞きました。

その中で原発避難者への人権侵害を取り上げた DVD「ほんとの空」を視聴し、被災者が避難先で受けた人権問題、避難生活・いじめ・風評被害がなぜ起きたかを学びました。今、私たちにできることは問題を正しく知ることです。この研修会で学んだことを、地域の学習会で活かしていくことが必要と思います。

(人権教育部会長 山田 幹夫)



社会福祉部会あり方の検討始まる

平成 22 年 3 月に豊野地区社会福祉協議会を解散し、その組織をそのまま引き継ぎ社会福祉部会として活動を始めましたが、高齢者が地域で生き生きと生活していくための支援体制の整備や区及び地区福祉会との連携強化が求められており、組織及び事業の見直し、部会特別会計を住民自治協議会会計に統合、事務局体制の充実等社会福祉部会のあり方について、検討委員会を設置し 6 月 5 日から検討を開始しております。

今後の予定は、委員会を 4 回程度開催し、9 月の中旬に見直し案の中間報告を役員会及び理事会で行い、いただいたご意見を反映した見直し案を作成し、10 月上旬に会長に提出します。尚、役員会では、提出された見直し案を検討して住自協の案を作成し、10 月下旬の理事会で決定をします。

検討委員会は、役員会代表、前年度区長代表、前事務局長、部会 3 役、元部会長、豊野支所長等の 14 名で構成しております。

地区住民の皆様には、中間報告案及び決定内容等必要に応じてお知らせしてまいります。



8月26日（日）豊野地区避難訓練の日です

近年、深刻な自然災害が各地で起こっています。

7 月には西日本を中心とする豪雨災害があり、甚大な被害が起きました。

これは決して他所事ではなく豊野地区でも起こり得るものです。

地区の訓練に参加したり、各家庭でもしもの時の行動を話し合ったりなど、「災害」について考える 1 日にしませんか？



平成 30 年度 豊野地区

12 月頃（予定）全戸配布！

「わが家の防災ガイドブック」「わが家の防災マップ」

届いたら必ずご覧ください。そして目につく場所に置いて下さい。

今回はガイドブックに掲載されている「役立つ豆知識」を一つご紹介

土嚢が無い！そんな時は「水嚢」を作ってみる

45 リットルの袋を 2 重（薄い場合は 3 重）に重ね、水を半分ぐらい入れ、空気を抜いて縛ります。排水溝からの逆流防止や、ダンボール（プラスチックケースを使えばなお良し）に入れて、ドアなどからの浸水防止に使います。

水は思いのほか重いものです。備蓄用の 2 リットル入りの水や漬物石などとにかく重いものがあるれば、それを運んでケースに入れ、重しにすることができます。



日本赤十字社
公式マスコットキャラクター
「ハートラちゃん」

『日赤活動資金・寄付金』『緑の募金』結果報告

日赤活動資金・寄付金

917,506 円

緑の募金

267,050 円



緑の募金キャラクター
どんぐりくん・どんぐりちゃん

5 月をお願いいたしました『日赤活動資金・寄付金』『緑の募金』が上記の結果になりましたので報告いたします。集金し事務局へお持ちいただきました地域の役員さんをはじめ、大勢の皆さまのご協力に深く感謝いたします。誠にありがとうございました。